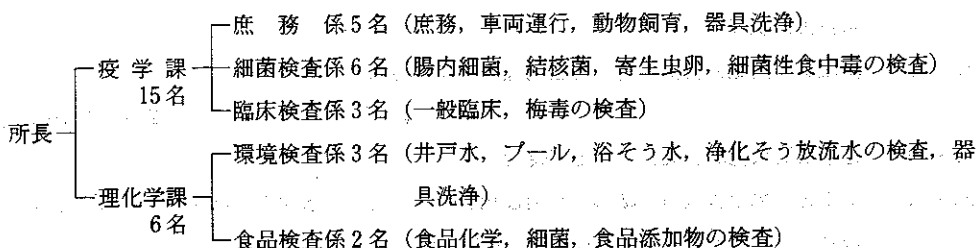


# 参 考 资 料

沿革

37・4 市内4保健所の試験室を統合し（一部臨床検査を除く）、衛生試験所として発足。施設は、新築の中央保健所合同庁舎の2階一部、面積200㎡。総数22名で、発足時の組織は下記のとおり



[6月・市煤煙防止条例制定]

38・4 総数24名（増員2名：臨床検査1名、大気汚染検査1名）

39・4 水質汚濁検査を拡充（主要河川調査、洗剤汚染調査等）  
[8月・阿賀野川水銀中毒（第2水俣病）発生]

40・4 総数25名（増員1名：水質汚濁検査）

41・4 総数26名（増員1名：水質汚濁検査）

41・7 施設増改修（2、3階の一部）、面積550㎡に増（2階 理化学、3階 事務室、疫学）

42・4 定数29名（増員3名：庶務1名、食品検査1名、水質検査1名）  
[8月：公害対策基本法制定]

43・4 定数31名（増員2名：細菌検査）  
[6月：大気汚染防止法制定、5月：イタイイタイ病公害病認定、カネミ油症発生]

44・4 定数34名（増員3名：庶務1名、食品検査1名、水質検査1名）。ウイルス検査を開始  
[牛乳のBHC汚染問題化、11月：チクロ使用禁止]

45・4 定数36名（増員2名：臨床検査1名、食品検査1名）。農薬検査開始  
[12月：水質汚濁防止法制定]

46・4 定数39名。公害検査係を新設し、環境検査係から大気、水質汚濁検査を移管（2課6係）  
[6月：悪臭防止法制定、7月：環境庁発足]

47・4 公害検査課を新設。理化学課から公害検査係を分離、当課所属とする（3課6係）。また、庶務係を事務係に、細菌検査係を微生物検査係にそれぞれ名称変更。定員41名（増員2名：食品検査）。施設の大幅増改修開始（3、4階部分、47～48年度継続事業）。製品検査（かん水、色素製剤）開始  
[3月：市公害防止条例制定、4月：政令指定都市移行]

47・7 PCBの残留検査開始  
[8月：食品中残留PCB暫定規制値制定]

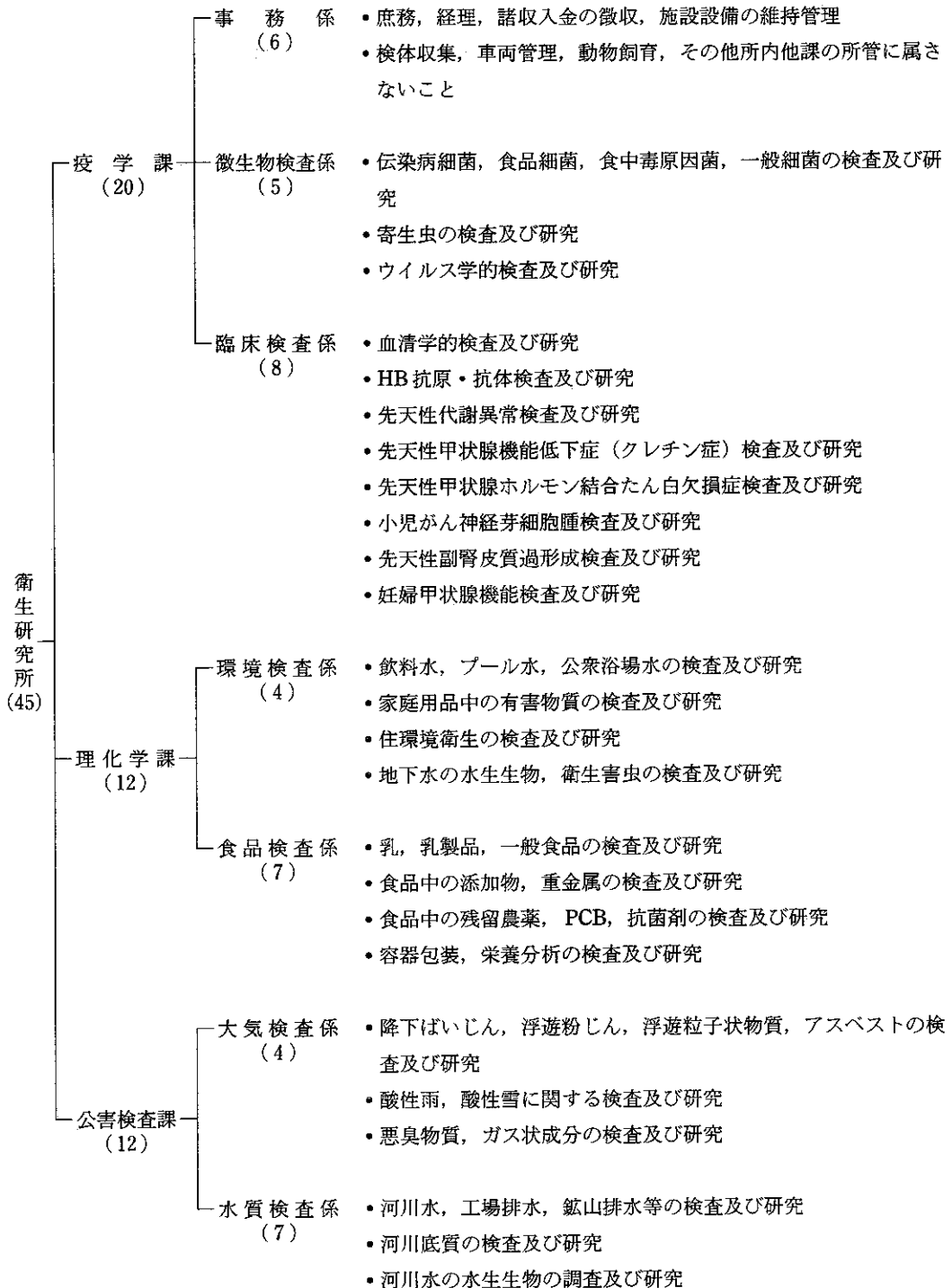
48・4 衛生研究所と改称。定数43名（増員2名：水質汚濁検査）、食品検査係の細菌検査を微生物検査係に移管

48・10 施設改修完了、現在の規模となる。占有面積1,457㎡  
[10月：家庭用品の規制に関する法律、化学物質の規制に関する法律制定]

- 48・11 環境汚染健康影響の正常値に関する研究（内毛髪中重金属検査）実施（環境庁委託）
- 49・4 定数45名（増員2名・微生物1名、家庭用品1名）。環境検査係で家庭用品検査開始
- 50・4 公害検査係を大気検査係と水質検査係に分割（3課7係）。定数47名（増員2名：大気検査1名、水質汚濁検査1名）
- 50・7 全国環境測定分析統一精度管理調査に参加（初回）  
〔2月・PCB環境基準告示〕
- 51・6 化学物質環境調査実施（環境庁委託）
- 52・4 微生物・臨床検査室の改修（放射性免疫化学検査室の設置等75㎡）。微生物検査係の1名を臨床検査係へ配置替えし、先天性代謝異常検査開始  
〔7月・先天性代謝異常検査に関する厚生省通達〕
- 53・4 微生物検査係の3名を臨床検査係へ配置替えし、先天性甲状腺機能低下症検査開始。製品検査民間移譲
- 53・11 コレラ菌のサーベイランス開始（下水、その他）
- 54・7 地域環境調査実施（環境庁委託）  
〔7月・先天性甲状腺機能低下症に関する厚生省通達、12月・市コレラ防疫対策実施要領作成〕
- 55・6 先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査開始  
〔10月・過酸化水素の食品残留禁止〕
- 55・12 昭和55年度地研全国研究「健康と飲料水中の無機成分に関する研究」に参加（初回）
- 56・4 小児がん神経芽細胞腫検査開始。大気中ホルマリン検査実施（環境庁委託）
- 56・6 感染症サーベイランス事業実施、河川水生生物調査開始
- 56・10 河川底質調査実施（環境庁委託）
- 57・5 先天性副腎皮質過形成検査開始
- 57・10 厚生科学研究「食品添加物の1日総摂取量調査に関する研究」に参加（初回）
- 57・10 非特定重大障害物質発生源等対策調査（スチレン）実施（環境庁委託）
- 57・10 Sストア一清田店の飲料水汚染による我が国最大規模の集団食中毒（患者数7,751）発生
- 57・12 電子顕微鏡室の新設（既設の原子吸光室等の移設と改修により新設）と電子顕微鏡の設置
- 58・4 市内排水路等環境調査（病原菌等サーベイランス事業）を開始（疫学課微生物検査係と公害検査課水質検査係の合同）
- 58・10 水質管理計画調査（地下水保全対策調査）実施（環境庁委託）
- 58・10 非特定重大障害物質発生源等対策調査（キシレン）実施（環境庁委託）
- 58・11 厚生科学研究「各都道府県における食品等に係る衛生化学検査の精度管理」に参加（初回）
- 59・7 高周波プラズマ発光分光光度計（ICP）の設置
- 59・11 ガスクロマトグラフ・マススペクトルの設置
- 59・11 スパイグタイヤによるアスファルト粉じん調査開始（札幌市5カ年事業計画）
- 60・7 環境庁委託による化学物質環境汚染実態調査に参加
- 60・8 環境庁委託による未規制大気汚染物質発生源対策調査に参加
- 61・4 新庁舎調査設計費（4千万円）予算計上される

- 61・6 妊婦甲状腺機能検査開始
- 62・5 新庁舎建設着工
- 63・9 新庁舎竣工  
鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階建 延べ3,255㎡ 建設費総額16億5千万円

組織と事務分掌（平成元年11月1日現在）



※ カッコ内の数値は職員定数

職員配置

元. 11. 1現在

課 係 別	職 種 別	医 師 職	技 術 職						事 務 職	業 務 職	技 能 職	合 計
			獸 医 学	薬 学	理 学	工 学	農 学	水 産 学				
所	長	1									1	
副	参 事	1									1	
疫 学 課  (22)	課 長					1					1	
	檢 査 主 幹					1					1	
	事 務 係								4	1	2	7
	微生物檢査係			3		1	1					5
	臨床檢査係			4	1	1		1				8
理 化 学 課  (12)	課 長		1								1	
	環境檢査係		1	1		1	1				4	
	食品檢査係			2	1	2	1	1			7	
公 害 檢 査 課  (10)	課 長		1								1	
	大氣檢査係					3				1	4	
	水質檢査係				1	1	1	2			5	
合 計		2	3	7	6	8	6	5	1	4	2	46

職員名簿

平成元年11月1日現在

所長	高 杉 信 男	理 化 学 課 長	大 内 格 之
副 参 事	菊 地 由 生子	環 境 檢 査 係 長	小 塚 信 一 郎
疫 学 課 長	富 澤 政	技 術 職 員	赤 石 準 一
疫 学 課 檢 査 主 幹	横 田 秀 幸	〃	早 川 祥 美
事 務 係 長	成 田 勉	〃	西 尾 香 奈 子
事 務 職 員	佐 藤 光 男	食 品 檢 査 係 長	佐 藤 稔
〃	伊 藤 三 紀 子	技 術 職 員	山 本 優
〃	成 田 讓 二	〃	土 佐 林 誠 一
業 務 職 員	新 居 剛	〃	惠 花 孝 昭 子
技 能 職 員	松 下 隆 文	〃	阿 部 敦 子
〃	長 谷 部 修	〃	米 森 宏 子
微 生 物 檢 査 係 長	大 森 茂	〃	木 原 敏 博
技 術 職 員	吉 田 靖 宏	公 害 檢 査 課 長	前 田 博 之
〃	鈴 木 欣 哉	大 気 檢 査 係 長	大 谷 倫 子
〃	小 林 毅	技 術 職 員	立 野 英 嗣
〃	小 野 准 子	〃	伊 藤 正 範
臨 床 檢 査 係 長	福 士 勝	業 務 職 員	山 下 智 子
医 療 技 術 專 門 員	遠 田 芳 也	水 質 檢 査 係 長	柏 原 守
技 術 職 員	川 合 常 明	技 術 職 員	東 海 林 祐 三
〃	荒 井 修	〃	浦 嶋 幸 雄
〃	水 嶋 好 清	〃	浅 野 み ね 子
〃	花 井 潤 師	〃	西 野 茂 幸
〃	山 口 昭 弘		
〃	真 下 陽 子		

# 転出者

転出年月日	課 係 名	氏 名	転 出 先
元年 4月 1日	副 参 事	岡 田 隆 幸	豊平保健所
元年 4月 1日	事 務 係 長	百 瀬 彰	職員共済組合事務局
元年 4月 20日	水 質 検 査 係	川 村 貢	北保健所保健予防課
元年 7月 20日	環 境 検 査 係	師 尾 寿 子	清掃部産業廃棄物指導課
元年 7月 20日	環 境 検 査 係	細 倉 道 江	南福祉事務所福祉保護課
元年10月 25日	疫 学 課 長	清 水 良 夫	東保健所衛生課
元年10月 25日	課 長 職	田 坂 克 明	清掃部産業廃棄物指導課
元年10月 25日	大 気 検 査 係 長	塩 田 恒 雄	手稲保健所保健予防課
元年10月 25日	水 質 検 査 係 長	山 崎 忠 茂	厚別保健所衛生課
元年10月 26日	事 務 係	浦 口 敏	保健衛生部保健予防課
元年10月 26日	食 品 検 査 係	赤 石 尚 一	東保健所衛生課

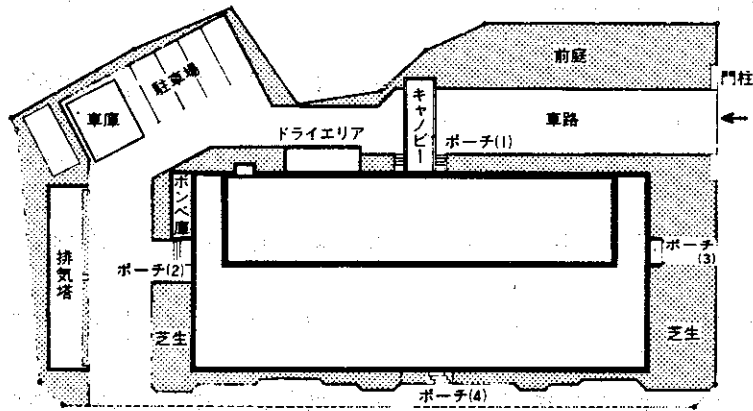


# 施設

## 建物の概要

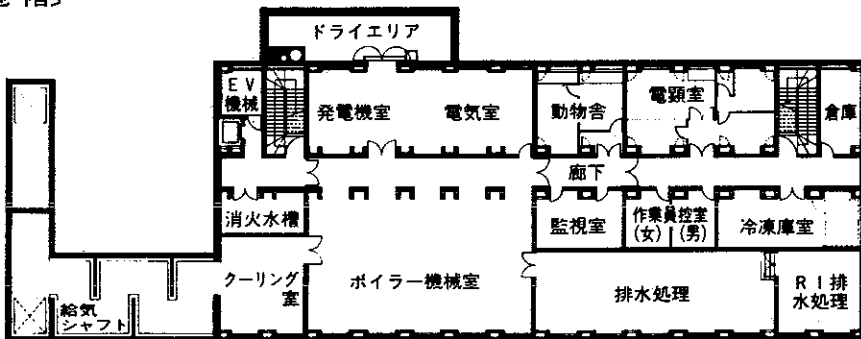
位 置 札幌市白石区菊水9条1丁目  
敷地面積 2,198㎡  
竣 工 昭和63年9月30日  
構 造 鉄筋コンクリート造り  
地下1階 地上4階  
延べ建築面積 3,255㎡

## 配置図

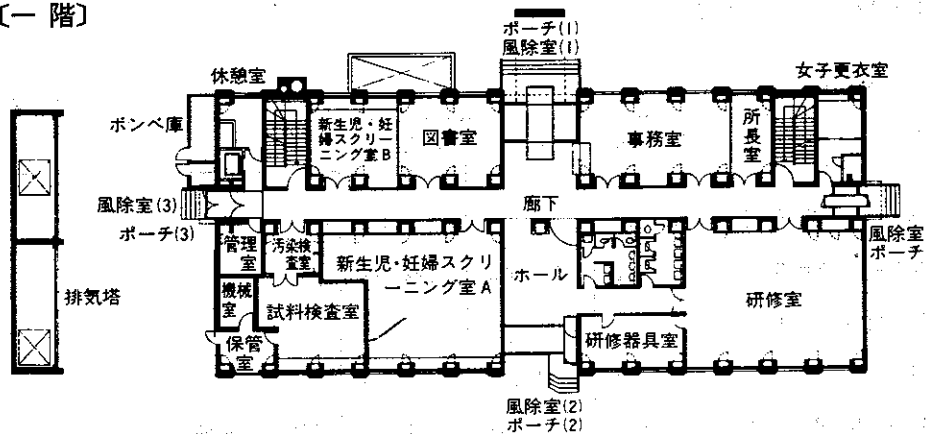


## 平面図

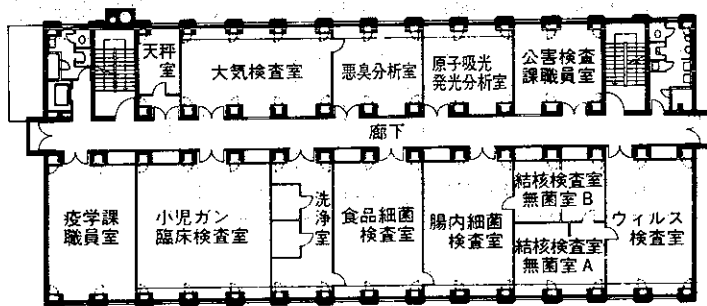
〔地階〕



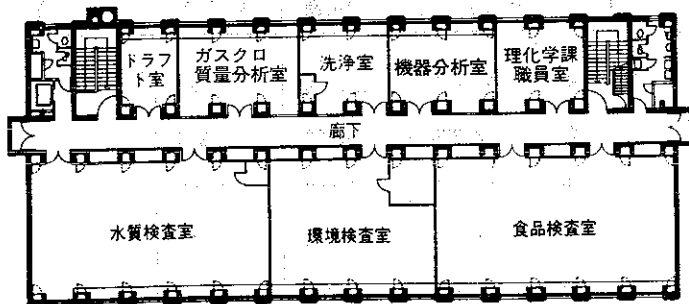
〔一階〕



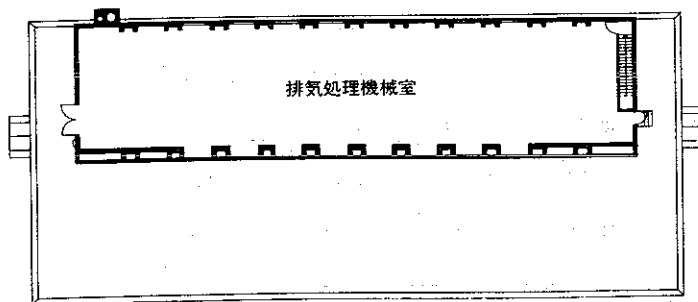
〔二階〕



〔三階〕



〔四階〕



昭和63年度歳入歳出決算

(1) 歳 入

(単位 千円)

科 目	予算現額	調 定 額	収入済額	備 考
使用料及び手数料	131,024	122,924	122,924	
衛生研究所使用料	131,011	122,922	122,922	
衛生研究所手数料	13	2	2	
国 庫 支 出 金	3,600	3,713	3,713	
衛生費補助金	1,600	1,600	1,600	機器整備補助金
衛生費委託金	2,000	2,113	2,113	〔環境大気調査費 環境水質調査費〕
諸 収 入	0	158	158	
保 險 料	0	158	158	
歳 入 合 計	134,624	126,795	126,795	

(2) 歳 出 (科目別経常費内訳)

(単位 千円)

科 目	議決予算額	支出済額	不 用 額	備 考
職 員 手 当	24,015	24,039	△ 24	
共 済 費	3,336	3,123	213	
賃 金	29,777	27,689	2,088	
報 償 費	1,719	1,793	△ 74	
旅 費	4,616	3,901	715	
需 用 費	88,494	86,783	1,711	
役 務 費	4,975	5,646	△ 671	
委 託 料	18,295	16,716	1,579	
使用料及び賃借料	2,129	3,880	△ 1,751	
備 品 購 入 費	8,090	11,455	△ 3,365	
負担金補助金及び交付金	663	694	△ 31	
衛生研究所費合計	186,109	185,719	390	

(事業別経常費内訳)

(単位 千円)

事業名	予算現額	支出済額	同財源内訳		不用額
			特定	一般	
(1)細菌検査	9,479	11,937	24,967	△ 13,030	△ 2,458
(2)ウイルス検査	11,856	8,452	1,312	7,140	3,404
(3)先天性代謝異常検査	9,077	16,958	0	16,958	△ 7,881
(4)先天性甲状腺機能低下症 (クレチン症)検査	10,971	9,766	0	9,766	1,205
(5)先天性甲状腺ホルモン結 合たん白欠損症検査	7,225	6,737	0	6,737	488
(6)臨床検査	7,098	3,456	3,562	△ 106	3,642
(7)小児がん 神経芽細胞腫検査	9,671	8,956	0	8,956	715
(8)先天性 副じん皮質過形成検査	9,415	8,405	0	8,405	1,010
(9)妊婦甲状腺機能調査	9,109	10,649	4,800	5,849	△ 1,540
(疫学検査費計)	83,901	85,316	34,641	50,675	△ 1,415
(1)環境検査	9,375	9,406	14,175	△ 4,769	△ 31
(2)食品検査	15,320	11,182	13,952	△ 2,770	4,137
(3)農薬検査	3,992	4,024	2,534	1,490	△ 32
(理化学検査費計)	28,687	24,612	30,660	△ 6,048	4,075
(1)水質汚濁検査	16,545	14,546	46,465	△ 31,919	1,999
(2)大気汚染検査	10,460	9,828	14,868	△ 5,040	632
(公害検査費計)	27,005	24,374	61,333	△ 36,959	2,631
(維持管理費)	46,516	51,416	0	51,416	△ 4,900
衛生研究所費合計	186,109	185,719	126,635	59,084	390

※ 特定財源の内訳—使用料及び手数料, 国庫支出金, 諸収入

(3) 臨時事業費

(単位 千円)

科目	予算現額	支出済額	内訳
機器整備費	26,000	25,999	自動尿成分分析装置 有機塩素系農薬分析機 ろ紙打抜装置 冷却遠心分離器 ウイルス保存用超低温槽他
新庁舎建設費	1,060,000	1,059,953	62～63継続

平成元年度予算

(1) 歳入

(単位 千円)

科 目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備 考
衛生研究所使用料	133,420	131,011	2,409	
衛生研究所手数料	13	13	0	
衛生費委託金	2,000	2,000	0	
諸 収 入	595	140	455	
歳 入 合 計	136,028	133,164	2,864	

(2) 歳出 (科目別経常費内訳)

(単位 千円)

科 目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備 考
職 員 手 当	26,889	24,015	2,874	
共 済 費	3,407	3,336	71	
賃 金	30,413	29,777	636	
報 償 費	1,719	1,719	0	
旅 費	5,176	4,616	560	
需 用 費	107,301	88,494	18,807	
役 務 費	5,165	4,975	190	
委 託 料	29,916	18,295	11,621	
使用料及び賃借料	9,875	2,129	7,746	
工 事 請 負 費	—	—	—	
備 品 購 入 費	7,685	8,090	△ 405	
負担金補助金及び交付金	363	663	△ 300	
衛生研究所費合計	227,909	186,109	41,800	

(事業別経常費内訳)

(単位 千円)

事業名	議決予算額	同財源内訳		事業の概要
		特 定	一 般	
(1) 細菌検査	10,138	18,912	△ 8,774	伝染病細菌, 食品細菌, 食中毒原因及び一般細菌検査, 寄生虫検査及び研究
(2) ウイルス検査	12,058	2,289	9,769	ウイルス学的検査及び研究
(3) 先天性代謝異常検査	9,291		9,291	先天性代謝異常検査及び研究
(4) 先天性甲状腺機能低下症(クレチン症)検査	11,039		11,039	先天性甲状腺機能低下症検査及び研究
(5) 先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査	7,229		7,229	先天性甲状腺ホルモン結合たん白欠損症検査及び研究
(6) 臨床検査	7,161	4,539	△ 2,622	血清学的検査, 病理学的検査, 有害物質の人体影響の検査, HB抗原・抗体検査及び研究
(7) 小児がん神経芽細胞腫検査	9,904		9,904	神経芽細胞腫検査及び研究
(8) 先天性副じん皮質過形成検査	9,010		9,010	先天性副じん皮質過形成検査及び研究
(9) 妊婦甲状腺機能検査	9,068	8,000	1,068	妊婦甲状腺機能検査及び研究
(疫学検査費計)	84,898	33,740	51,158	
(1) 環境検査	11,311	15,733	△ 4,422	飲料水, プール水, 浴場水, 家庭用品の検査及び研究
(2) 食品検査	22,981	18,619	4,362	食品中の添加物, 重金属の検査及び研究, 乳製品, 容器包装, 栄養分析の検査及び研究
(3) 農薬検査	4,034	3,232	802	食品中の残留農薬, PCBの検査及び研究
(理化学検査費計)	38,326	37,129	1,197	
(1) 水質汚濁検査	16,879	50,105	△ 33,226	河川水, 工場排水, 河川底質の検査及び研究
(2) 大気汚染検査	11,011	14,446	△ 3,435	降下じん, 浮遊じん, 有害ガス, じんあい中の重金属, 悪臭の検査及び研究
(公害検査費計)	27,890	64,551	△ 36,661	
(維持管理費)	76,795		76,795	所内の維持管理, 経理, 検体受付及び庶務
衛生研究所費合計	227,909	135,420	92,485	

※ 特定財源の内訳 - 使用料及び手数料, 国庫支出金, 諸収入

## (3) 臨時事業費

(単位 千円)

科目	議決予算額	前年度予算額	比較増減△	備考
機器整備費	15,550	26,000	△ 10,450	備品購入

主要備品(500千円以上)

平成元年4月1日現在(単位 千円)

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
ガスクロマトグラフ	49 8	2,700	島津GC-4BM
RIA用遠心器	53 5	769	久保田製RS-9A型
微分干渉顕微鏡	54 1	525	オリンパスBH透過型ノマルスキー式
冷却遠心機	54 9	2,590	200本架H-107RGS符号機
電子分析天秤	55 5	700	ザルトリウス2001型
ハイボリュームエアサンプラー	55 7	546	柴田AH-600型
高圧蒸気滅菌器	55 9	560	NRKND-3特型
電子分析天秤	56 5	1,026	ザルトリウス社製2003型MPI
超高速冷却遠心器	56 5	1,685	久保田KP-600P
電子上皿卓上天秤	56 6	655	ザルトリウス社製1364M
バイオハザードクリーンベンチ	56 7	2,080	日立SCV-1300EC
低温恒温室	56 6	568	サンヨープレハブMCU-100型
超音波洗浄器	56 7	515	UO-600FAUT50A型
ガスクロマトグラフ	56 9	2,097	島津GC-7AGPV, FID, ECD
血液蛋白分画装置	56 9	2,990	島津CS-920
高速液体クロマトグラフ	57 1	2,856	日立638-50特型
多波長UVモニター	57 1	800	日立635-0900特型
高感度分光けい光光度計	57 1	1,120	日立650-10LC特型
カテコールアミン用 分光けい光光度計	57 1	1,120	日立650-10LCS特型
パンチインデクサー	57 2	2,980	米国ファンダメンタルプロダック製7型
分光光度計	57 4	2,000	日立105-40型オートサンプラー含む
コンタミネーションモニター	57 5	620	ベルトールド社製LB1210B
微分干渉顕微鏡	57 6	1,359	オリンパスBHS323N型(透過型ノマルスキー式) 全自動写真撮影装置ほか
EIA用自動測定装置	57 6	4,100	富士臓器FP-1型
ポンプユニット	57 6	1,180	日立655型
UVモニター	57 6	700	日立638-0410型

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
スキャン光度計	57. 6	1,230	日立200-018型
グラシェント装置	57. 6	500	日立635-0420型
全自動試料調製装置	57. 6	8,500	LKBWALLAC社製1290型
電子分析天秤	57. 7	962	メトラ直示型AK160型
真空凍結乾燥器	57. 8	795	アトモバック5000B
直示自動天秤	57. 8	510	メトラH80
ガスクロマトグラフ	57. 8	3,390	日立リン系農薬分析器163型ほか
ガスクロマトグラフ	57. 8	3,970	日立有機塩素、燐系化合物分析器663-30型ほか
示差屈折検出器	57. 9	1,175	昭和電工SHODEX SE-31リファレンスバルブ付
炭酸ガス恒温培養器	57. 12	2,850	フォーム社モデル3326オートマチックCO <sub>2</sub> コントロール
透過式電子顕微鏡	57. 12	30,100	日立H-800型
走査式電子顕微鏡	57. 12	12,950	日立S-520型
超 遠 心 機	57. 12	7,021	日立SCP70H型
超ミクロトーム	57. 12	4,445	ポーターMT2B型
真空蒸着装置	57. 12	868	日立HUS-5GB型
臨界点乾燥装置	57. 12	616	日立HCP-2型
細菌同定装置	58. 11	1,090	日水ID80P-Cコンピューター、プリンターほか
不揮発性有機化合物分析装置	58. 12	6,000	ウォーターズ、ALC/GPC208Dコンパクトシステムほか
デジタルイオンメーター	58. 12	1,200	オリオン901型
血中ホルモン測定装置	58. 12	1,800	日立655-15カラムヒーターほか
業務用冷蔵庫	59. 1	584	日立RL-683FR
業務用冷蔵庫	59. 1	611	日立RL-618SL2
食品添加物分析装置	59. 2	2,400	島津UV-260型自記分光光度計ほか
電気ふらん器	59. 2	1,140	カヤガキKF-160-D
悪臭分析装置	59. 3	4,850	日立663-30ガスクロマトグラフ(FID・FPD検出器)ほか
オートスポッター	59. 3	1,700	西独デサカ社記録計付
重金属分析装置	59. 3	7,600	日立偏光ゼーマン原子吸光光度計Z-8000ほか
純水製造装置	59. 3	1,530	ミリポアR015オーガネックスタイプ



機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
高周波プラズマ発光分光分析装置	59. 7	15,410	日本ジャーレル・アッシュ ICAP - 575 MARK II ほか
電 子 天 秤	59. 7	700	メトラー AE - 163 - 011 型 (秤量記録装置付)
紫 外 検 出 器	59. 8	560	日立 638 - 41 型波長可変 UV モニター
イオンクロマトグラフ	59. 10	8,000	ダイオネックス社 2010 検出器 UV/VIS ほか (3 バルブ型カラムヒーター付)
揮発性物質質量分析計	59. 11	22,000	島津 GCMS - QP 1000 (EI/CI) ターボポンプほか
組織回転培養装置	59. 12	570	テーハー式 HDR - 6 - Y 型
電 気 炉	60. 3	545	田中科学 SOFTEMP - 3 F
栄養成分分析装置	60. 3	3,340	テイケーター社ケルテックオート 1030 型ほか
水 銀 濃 度 計	60. 7	1,000	日本インスツルメンツマーキュリー RA - 1
原子吸光光度計	60. 8	7,980	横河北辰電機 VIDEO - 11 フレームレスオートマイ ザー MODEL・オートサンプラー MODEL
高速液体クロマトグラフ	60. 8	1,180	日立 655 - 12 型 (ダンパー付) ほか
電気化学検出器	60. 8	2,382	ESA 5100 A 型
オートサンプラー	60. 8	1,665	協和精密 KMT - 60 A 型 (恒温冷水循環機 CH - 4 付)
高速液体クロマトグラフ処理装置	60. 8	1,240	システムインスツルメント SIC 7000 B 型 (インター フェイス内臓, タイムコントロールリレー付)
データ自動記憶解析装置	60. 8	535	NEC PC 9801 F II (プリンター UP/30 K, ディスプ レー PC 885 付)
超音波洗浄装置	60. 10	1,000	神明台工業製 UA 6060 型
全自動マイクロウェルプレート比色計	60. 11	1,950	日本インターメッド社製イムノリーダー NJ - 2000
恒 温 水 槽	60. 12	1,194	XY - III DCL
試験管自動洗浄機	61. 3	2,760	シャープ MU - 623 A
妊婦甲状腺機能検査自動処理装置	61. 5	12,000	NEC 100/48 VS システム
マイクロプレート洗浄装置	61. 5	800	イムノワッシャー NJ - 300 (日本インターメッド製)
シンチレーションカウンター	61. 8	13,000	ガンママスター 1277 (LKB WALLAC 社製) PC - 9801 IVF 2, PC - KD 851, PC - PR 201 付
低 温 灰 化 装 置	61. 9	4,000	ヤナコプラズマアッシュアー LTA 154
パンチインデクサー	61. 9	900	MODEL 80001 96 穴マイクロプレート用
パンチインデクサー	61. 9	1,300	MODEL 80002 100 本立 LKB
パンチインデクサー	61. 9	1,300	MODEL 80003 100 本立 LKB
恒 温 水 槽	61. 10	560	レシプロ振盪式 M 300 D
塩素系化学物質分析装置	62. 1	3,500	ガスクロマトグラフ (島津 GC - 15 APF) データー 処理装置, データー自動記憶解析装置

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
高 速 冷 却 遠 心 機	62. 2	1,700	クボタ KR 20000 T
安 全 キ ャ ビ ネ ッ ト	62. 3	2,150	SCW 1303 EC II
飲 料 水 適 否 判 定 用 分 光 光 度 計	62. 3	2,000	日立 U 3200 型
陰 イ オ ン 物 質 定 量 装 置	62. 3	860	イオンアナライザーイオン EA 940 (プリンター CBM 150 L)
PKU 代 謝 物 検 出 装 置	62. 7	560	日立 L 4000 型 UV 検出器
CAH 関 連 ホ ル モ ン 分 析 装 置	62. 8	4,720	蛍光分光マイクロプレートリーダーほか
万 能 顕 微 鏡	62. 8	5,639	落射蛍光位相差装置, ノマルスキー微分干渉装置付
食 品 検 査 用 ビ タ ミ ン 分 析 装 置	62. 9	5,780	蛍光分光光度計 (日立 F 4000) ほか
神 経 芽 細 胞 腫 原 因 物 質 測 定 装 置	62. 11	8,679	高圧グラジェントポンプシステム (日立 L 6200, L 6000 型) ほか
河 川 水 重 金 属 測 定 装 置	63. 3	2,500	自記分光光度計 UV - 2100
ヒ 素 分 析 装 置	63. 3	1,190	日立 HFS - 2 型
恒 温 恒 湿 器	63. 3	1,000	タバイエスベック LHU - 112 M
実 体 顕 微 鏡	63. 3	1,500	オリンパス SZH - 131
ド ラ フ ト チ ャ ン バ ー	63. 9	10,284	DS - 8 T 型, DP - 8 T 型, DS - 8 K 型, RK - 8 型
超 低 温 槽	63. 9	1,536	サンヨー MDF - 381
安 全 キ ャ ビ ネ ッ ト	63. 9	1,480	日立 SCV - 1303 EC 2 B
ブ レ ハ ブ 恒 温 室	63. 9	4,140	サンヨー MCU - 1000 (3 24㎡, 3 06㎡, 9 00㎡)
超 低 温 フ リ ー ザ ー	63. 9	1,104	サンヨー MDF - 440
業 務 用 冷 蔵 庫	63. 10	1,369	日立 RL - 685 FR, サンヨー SRR - S1881
超 純 水 製 造 装 置	63. 10	1,550	ミリポア RO 8, QSP
耐 火 性 γ 線 用 冷 蔵 貯 蔵 庫	63. 10	1,840	千代田保安用品(株) TH - J1331
高 速 冷 却 遠 心 機	63. 10	2,625	日立工機(株) CR 20 B 2
ハ ン ド フ ッ ト ク ロ ズ モ ニ タ	63. 10	2,000	アロカ(株) MBR - 51
ガ ス ク ロ マ ト グ ラ フ	63. 11	3,500	日立 263 - 500 型, ECD 検出器, ガスサンブラー ほか
有 機 塩 素 系 農 薬 分 析 機	63. 12	4,007	ガスクロマトグラフ (GC - 15 APF), ECD 検出器 ほか
パ ン チ イ ン デ ク サ ー	元. 1	4,060	米国ファンダメンタルプロダクツ社 MODEL VIII M / E JR
自 動 尿 濃 度 測 定 装 置	元. 1	3,880	(マイクロプレートリーダー) モレキュラーデバイス社, (ウルトラウォッシュャー) ダイナテック社
恒 温 振 盪 培 養 機	元. 3	660	大洋科学工業(株) BR - 30 L

機 器 名	購入年月	金 額	摘 要
超低温フリーザー	元 3	1,638	サンヨーMDF-381AT
アミノ酸分析計	元 3	4,350	ポンプ(日立L-6000, 6200), 蛍光検出器(日立F-1050)ほか
オートサンプラー	元 3	1,530	協和精密(株)KSP-600
冷凍冷蔵庫	元 3	575	サンヨーSRR-S781CAZ
顕微鏡カラーテレビ装置	元 3	936	オリンパスITC-250, 14インチモニター付
高速液体クロマトグラフ	元 3	3,670	ポンプ(日立L-6200), UV検出器(日立L-4000), ほか
フォトダイオードアレイ	元 3	1,880	UV-VIS検出器
PCワークステーション	元 3	636	横河電気工業(株)LC-100W型
硫黄分析計	元 3	3,995	堀場製作所SLFA-920型
自動雨水採水装置	元 3	990	(株)博屋商行製

## 過去5年間の調査研究等一覧（昭和58～62年度）

### I 疫学関係（その1 微生物検査関係）

- 58年度
- 大型スーパー食中毒事件，カンピロバクター菌・毒素原性大腸菌水系混合感染の概況について（白石(圭)他），感染症学雑誌57(10)，103,1983。
  - 大型スーパー食中毒事件環境調査におけるカンピロバクター菌の検出について（吉田(靖)他），感染症学雑誌57(10)，73,1983。
  - 毒素原性大腸菌とカンピロバクターの水系混合感染による集団食中毒（白石(圭)他），食品衛生学雑誌24(5)，516-517,1983。
  - Campylobacter と病原大腸菌の水系混合感染による集団食中毒について（吉田(靖)他），Medical Technology 11(12)，1166-1167,1983。
  - 大型スーパー食中毒事例について（林），食品と微生物1(1)，46-52,1984。
  - 札幌市におけるインフルエンザの流行について（熊谷他），所報第11号。
  - 札幌市における病原大腸菌の検出状況について（白石(圭)他），所報第11号。
- 59年度
- 札幌市におけるサルモネラ・サーベランスについて（昭和54年～59年）（白石(圭)他），所報第12号。
  - 1984年～1985年の札幌市におけるインフルエンザの流行について（吉田他），所報第12号。
  - 札幌市におけるインフルエンザB型の流行（熊谷他），病原微生物検出情報54,3,1984。
- 60年度
- 1985年～1986年の札幌市におけるインフルエンザの流行について（吉田他），所報第13号。
  - Yersinia 属菌の検出状況について（師尾他），所報第13号。
  - 海水魚用いけすの水及びウナギ輸送水からの食中毒起因菌検出状況（小林他），所報第13号。
- 61年度
- 札幌市内で分離されたヒト由来サルモネラの伝達性Rプラスミドについて（鈴木(欣)他），所報第14号。
  - 1986年～1987年の札幌市におけるインフルエンザの流行について（吉田他），所報第14号。
  - Yersinia Pseudotuberculosis によるサル感染例と分離菌の性状（師尾他），所報第14号。
- 62年度
- 札幌市内で分離されたサルモネラにおけるヒト由来株と環境由来株の関連性について（鈴木他），所報第15号。
  - 腸内細菌（サルモネラ菌）の電子顕微鏡用試料作製と観察（横田他），所報第15号。
  - 1987年～1988年の札幌市におけるインフルエンザの流行について（吉田他），所報第15号。
  - 複数の型の黄色ブドウ球菌による集団食中毒（小林他），所報第15号。

### 疫学関係（その2 臨床検査関係）

- 58年度
- サンドイッチ法を用いたクレチン症マス・スクリーニング用TSH-EIAキットの基礎的検討（福土他），医学と薬学10(2)，489-494,1983。
  - 尿中紙中VMA，HVA測定による神経芽細胞腫マス・スクリーニング—高速液体クロマトグラフィーをとり入れて—（佐藤(泰)他），小児科24(10)，1133-1140,1983。
  - 札幌市における神経芽細胞腫マス・スクリーニング（佐藤(泰)他），小児がんNo.19,111-113,1983。

- 神経芽細胞腫マス・スクリーニングにおける尿中 VMA, HVA について (花井他), 所報第 11 号。
  - 蛍光法による乾燥血液ろ紙中のアミノ酸測定について (浅野他), 所報第 11 号。
  - 新生児の甲状腺機能について (福士他), 所報第 11 号。
  - 札幌市におけるクレチン症マス・スクリーニングについて (福士他), 北海道の公衆衛生 9, 24-27, 1983。
  - マス・スクリーニングで発見された先天性甲状腺機能低下症 (クレチン症) の治療・追跡に関する全国調査成績, (中島博徳, 高杉信男他), 医学のあゆみ 127 (9), 916-923, 1983。
  - 神経芽細胞腫マス・スクリーニング — VMA 反応の原理 — 他, (高杉, 佐藤(泰)), 母子愛育会編, 95-99, 109-123, 139-146, 1984。
- 59年度
- プレート固相 EIA 法による乾燥濾紙血液中の 17-OHP および Cortisol の測定 (水嶋他), 所報第 12 号。
  - 神経芽細胞腫マス・スクリーニング — 高速液体クロマトグラフィーによる VMA, HVA の直接測定法 — (花井他), 所報第 12 号。
  - ビオチニデース欠損症の新生児スクリーニング法の検討 (山口(昭)), 所報第 12 号。
  - 神経芽細胞腫マス・スクリーニング結果 (昭和 59 年度) (花井他), 所報第 12 号。
  - クレチン症マス・スクリーニングにおける精度管理の検討 (荒井他), ホルモンと臨床第 32 巻第 9 号。
  - 札幌市における神経芽細胞腫マス・スクリーニングについて (佐藤(泰)他), 北海道の公衆衛生 1984 第 10 号。
  - マス・スクリーニングで発見された先天性甲状腺機能低下症 (クレチン症) の治療・追跡並びに周辺疾患に関する全国調査成績 (昭和 59 年 2 月) (高杉他), 日本小児科学会誌第 12 号 (厚生省心身障害研究・クレチン症に関する研究班)。
  - 新生児甲状腺機能亢進症
    - その原因, 病態におよぼす TSH 受容体 抗体抗甲状腺剤の影響についての検討 — (福士他), 日本小児科学会雑誌 89 (3), 1985。
- 60年度
- 神経芽細胞腫における血清中NSEと尿中VMA, HVA — 腫瘍マーカーとしての有用性 — (花井他), 所報第 13 号。
  - マイクロフルオロメトリーによるガラクトース血症スクリーニング法の検討 (山口他), 所報第 13 号。
  - マイクロコンピュータによるマス・スクリーニング管理システムについて (荒井他), 所報第 13 号。
  - 神経芽細胞腫マス・スクリーニング結果 (昭和 60 年度) (花井他), 所報第 13 号。
  - 神経芽細胞腫マス・スクリーニングにおける尿中 VMA, HVA 測定値とその判定 (佐藤(泰)他), 日本小児学会雑誌 89 (12), 2665-2671, 1985。
  - 神経芽細胞腫マス・スクリーニング — 尿中の VMA, HVA 値による判定について — (高杉他), 日本医事新報, No. 3216, 28-32, 1985。

- 札幌市における神経芽細胞腫マス・スクリーニングと発見頻度について (高杉他), 小児科診療 48 (5), 105-108, 1985。
- 新生児尿におけるカテコールアミン最終代謝産物の経日的変動 (高杉他), 日本新生児学会雑誌 22 (2), 417-420, 1986。
- 6~11 カ月児における尿中 VMA, HVA, Catecholamine の正常値と神経芽細胞腫スクリーニングへの応用 (高杉他), 小児外科 17 (9), 1137-1142, 1985。
- 尿中 VMA・HVA と神経芽細胞腫重量との関係 — スクリーニング発見例を対象として — (高杉他), 小児外科 17 (11), 1393-1396, 1985。
- 札幌市における神経芽細胞腫マス・スクリーニングによる発見症例の検討 — 発見から確定診断までを中心として — (高杉他), 小児科診療 48 (11), 24-28, 1985。
- 各種腫瘍マーカーによる診断技術の進歩 VMA, HVA (高杉他), 小児外科 18 (1), 79-85, 1986。
- 血沈と血清 Lactate dehydrogenase 値の神経芽細胞腫スクリーニング発見例および同月齢正常児における比較検討 (高杉他), 小児科診療 49 (2), 300-303, 1986。
- 神経芽細胞腫スクリーニング発見例に対する画像診断法 — 数量化による評価の試み — (高杉他), 小児科診療 49 (3), 423-426, 1986。
- Neuron Specific Enolase の Radioimmunoassay の基礎的検討と神経芽細胞腫スクリーニングへの応用 (富士他), 医学と薬学 15 (2), 563-567, 1986。
- Neonatal Screening for Congenital Adrenal Hyperplasia in Japan (Takasugi 他), Congenital Adrenal Hyperplasia P 103-110 (Annals of the New York Academy of Sciences)。
- Neonatal Hypothyroid Screening by Enzymeimmunoassay for TSH (Fukushi 他), Iodine Deficiency Disorders and Congenital Hypothyroidism, 1986, P 166-175。(1985, 9/1 サンパウロ第 7 回国際甲状腺会議 Proceeding)
- 61年度 ◦ 濾紙血液中の乳酸測定による高乳酸血症のスクリーニング法について (水嶋他), 所報第 14 号。
- 神経芽細胞腫マス・スクリーニング — 尿ろ紙のクレアチニンの分解による VMA, HVA 異常高値について — (川合他), 所報第 14 号。
- 微量ケイ光定量法によるフェニルケトン尿症およびヒスチジン血症のマス・スクリーニング法の検討 (山口他), 所報第 14 号。
- 神経芽細胞腫マス・スクリーニング — “直接法” による VMA, HVA 測定をとり入れて — (花井他), 所報第 14 号。
- 神経芽細胞腫の検出方法 — スクリーニングから精検まで — (高杉他), 産婦人科の世界 38 (4), 345-349, 1986。
- Determination of Urinary Vanillylmandelic Acid and Homovanillic Acid by High Performance Liquid Chromatography for Mass Screening of Neuroblastoma (佐藤(泰)他), Tohoku J. exp. Med. 1986, 150, 169-174。
- ラジオイムノアッセイによる神経特異エノラーゼ測定の基礎的検討と神経芽細胞腫スクリーニングへの応用 (富士他), 臨床検査 30 (7), 773-777, 1986。

- 乾燥濾紙血液の遊離サイロキシシンおよび遊離トリヨードサイロキシシンの測定法と新生児甲状腺機能スクリーニングへの応用 (福士他), 日本小児科学会雑誌 91 (1), 5-11, 1987。
- 先天性副腎皮質過形成 (21-水酸化酵素欠損症) のマス・スクリーニングに関する研究 第1報 — 乾燥濾紙血液  $17\alpha$ -hydroxyprogesterone の酵素免疫測定法の基礎的検討と新生児マス・スクリーニングへの応用 — (福士他), 日本内分泌学会雑誌 62 (6), 683-696, 1986。
- 先天性副腎皮質過形成 (21-水酸化酵素欠損症) のマス・スクリーニングに関する研究 第2報 — 高速液体クロマトグラフィーによる血中および羊水中ステロイドの一斉分析 — (水嶋他), 日本内分泌学会雑誌 63 (2), 102-112, 1987。
- 先天性副腎皮質過形成 (21-水酸化酵素欠損症) のマス・スクリーニングに関する研究 第3報 — マイクロプレートを用いる乾燥濾紙血液  $17\alpha$ -hydroxyprogesterone の酵素免疫測定法の開発 — (福士他), 日本内分泌学会雑誌 63 (2), 113-122, 1987。
- 先天性副腎皮質過形成 (21-水酸化酵素欠損症) のマス・スクリーニングに関する研究 第4報 — マイクロプレートを用いる乾燥濾紙血液 Cortisol の酵素免疫測定法の開発と新生児マス・スクリーニングへの応用 (福士他), 日本内分泌学会雑誌 63 (3), 205-214, 1987。
- Vanillylmandelic Acid, Homovanillic Acid and Catecholamines in Urine of Infants with Neuroblastoma 6- to 11-Month-Old (Takasugi 他), Jpn. J. Clin. Cnnol. 1986, 16 (4), 351-355。
- 神経芽細胞腫マス・スクリーニング精検例の24時間尿中 VMA・HVA 値による真陽性者・偽陽性者判別の意義 (高杉他), 小児科診療 49 (9), 1614-1618, 1986。
- CT画像より推定した神経芽細胞腫の成長速度とその臨床応用 (高杉他), 小児科診療 49 (5), 883-886, 1986。
- 尿中 VMA・HVA 値の季節的変動 — 神経芽細胞腫マス・スクリーニングの立場から (高杉他), 小児科診療 49 (7), 1244-1248, 1986。
- 濾紙血 cortisol 測定と先天性副腎皮質過形成マス・スクリーニングへの応用 (高杉他), 医学のあゆみ 138 (13), 989-990, 1986。
- バセドウ病母親の TSH 受容体抗体と児の予後 (高杉他), 医学のあゆみ 140 (2), 109-110, 1987。
- 17-OH Progesterone RIA Kit (栄研) 基礎的臨床的検討 (高杉他), 医学と薬学 17 (3), 697-702, 1987。
- 甲状腺疾患合併妊婦の管理法 (高杉他), 産婦人科治療 54 (2), 184-191, 1987。
- NEONATAL HYPOTHYROID SCREENING BY ENZYMEIMMUNOASSAY FOR TSH (Takasugi 他), Iodine Deficiency Disorders and Congenital Hypothyroidism, 166-174, 1986
- COMPARISON OF PRIMARY TSH AND  $T_4$  SCREENING FOR CONGENITAL HYPOTHYROIDISM (Takasugi 他), Iodine Deficiency Disorders and Congenital Hypothyroidism, 253-299, 1986
- 62年度 ◦ 微量ケイ光定量によるメイプルシロップ尿症およびホモシスチン尿症のマス・スクリーニング法の検討 (山口他), 所報第15号。

- 神経芽細胞腫マス・スクリーニング — 小児における尿中 VMA・HVA 値の正常値について — (川合他), 所報第 15 号。
- 神経芽細胞腫マス・スクリーニング結果 (昭和 62 年度) (花井他), 所報第 15 号。
- 神経芽細胞腫の疫学 (高杉他), 癌の臨床 33 (5), 501-506, 1987。
- 乾燥濾紙血液を用いる妊娠婦人の甲状腺機能に関する基礎的検討 (水嶋他), ホルモンと臨床 35 (5), 589-594, 1987。
- 神経芽腫のマススクリーニング — 一次スクリーニングの現状と問題点 — (高杉他), 小児科診療 50 (8), 1520-1525, 1987。
- 「エンザプレート 17 $\alpha$ -OHP」キットの臨床的検討 (高杉他), ホルモンと臨床 35 (10), 1049-1054, 1987。
- 「エンザプレート 17 $\alpha$ -OHP マス・スクリーニング」による乾燥濾紙血液 17 $\alpha$ -Hydroxyprogesterone 測定法の基礎的検討 (福士他), ホルモンと臨床 35 (10), 1143-1149, 1987。
- 17-OHP (福士), 検査と技術 15 (12), 1316-1317, 1987。
- 先天性副腎皮質過形成の新生児マススクリーニング (高杉他), 日本医事新報 第 3327 号, 24-28, 1987。
- A Simple Method for Quantification of Biotinidase Activity in Dried Blood Spot and its Application to Screening of Biotinidase Deficiency (Yamagichi 他) Tohoku J. exp Med, 1987, 152, 339-346.
- Effects of Mass Screening of Neuroblastoma in Sapporo City (Takasugi 他), CANCER, 60 (3), 433-436, 1987
- A Simple Liquid-Chromatographic Measurement of Vanillylmandelic Acid and Homovanillic Acid in Urine on Filter Paper for Mass Screening of Neuroblastoma in Infants (Hanai 他) CLIN CHEM., 33 / 11, 2043-2046, 1987.
- TSH-Receptor Antibodies in Mothers with Graves' Disease and Outcome in their Offspring (Takasugi 他), LANCET, I (8575) 14-17, 1988.
- Transient Hypothyroidism in the Newborn Infant—a Nationwide Study (Takasugi 他), Advances in Neonatal Screening 49-52, 1987
- Enzyme-Linked Immunosorbent Assays for 17-Hydroxyprogesterone and Cortisol in Dried Blood Samples on Filter Paper and its Application to Neonatal Screening for Congenital Adrenal Hyperplasia (Fukushi 他), Advances in Neonatal Screening 143-144, 1987.
- Collaborate Study on Regional Neonatal Screening for Congenital Adrenal Hyperplasia in Japan (Takasugi 他), Advances in Neonatal Screening 279-280, 1987.
- Five Years Experience of Newborn Screening Program for Congenital Adrenal Hyperplasia in Sapporo (Takasugi 他), Advances in Neonatal Screening 281-286, 1987.
- A Method for Quantitative Analysis of Adrenal Steroids with High Performance Liquid Chromatography for Diagnosis of Congenital Adrenal Hyperplasia (Fukushi 他), Advances in Neonatal Screening 303-304, 1987.



## II 理化学関係

- 58年度
- 水中アンモニアのオルトフタルアルデヒドによるけい光定量について (佐藤(稔)他), 所報第11号。
  - 札幌市における一般住居の室内環境について (第2報) — 冬期間における温湿度分布 — (大谷他), 所報第11号。
  - 札幌市における一般住居の室内環境について (第3報) — 季節変動 — (大谷他), 所報第11号。
  - 札幌市における学校給食中の無機質含有量について (西野他), 日本公衆衛生雑誌31(1), 43-47, 1984。
  - 有機酸5項目の1日摂取量について (白石(由)他), 所報第11号。
  - 食物消費パターン別にみた食品添加物と栄養素の1日摂取量の検討 (立野他), 所報第11号。
  - 日本人の安息香酸, デヒドロ酢酸, プロピオン酸およびそれらの塩類ならびにパラオキシ安息香酸, エステル類などの各種保存料の1日摂取量について (豊田(国立衛試大阪支所), 白石(由)他), 日本栄養・食糧学会誌36(6), 467-480, 1983。
  - 日本人の亜硫酸およびその塩類 (漂白剤) の1日摂取量について (豊田(国立衛試大阪支所), 白石(由)他), 日本栄養・食糧学会誌36(6), 481-488, 1983。
  - マーケットバスケット方式による日本人の各種食品添加物の1日摂取量の推定 (豊田(国立衛試大阪支所), 白石(由)他), 日本栄養・食糧学会誌36(6), 489-497, 1983。
- 59年度
- 水中アンモニアのオルトフタルアルデヒドによるけい光定量について (第2報) (佐藤(稔)他), 所報第12号。
  - 札幌市における一般住居の室内環境について (第4報) — 冬期間における部屋別比較 — (大谷他) 所報第12号。
  - 札幌市における一般住居の室内環境について (第5報) — 居室内におけるダニ相 — (川村他), 所報第12号。
  - 札幌市における学童及びその両親の食生活実態調査 (第1報) — 夏季調査の集計結果 — (小塚他), 所報第12号。
  - 加工食品からの糖類1日摂取量について (小塚他), 日本公衆衛生雑誌32(2), 85-89, 1985。
  - 高速液体クロマトグラフィーによる鶏肉及び鶏卵中のアンプロリウムの定量 (山口(敏)他), 食品衛生学雑誌25(6), 499-504, 1984。
  - マーケットバスケット方式による日本人のメチルセルロース, CMC, 縮合硫酸塩およびエルソルビン酸塩の1日摂取量の推定 (白石(由)他), 日本栄養・食糧学会誌38(1), 33-38, 1985。
  - 高速液体クロマトグラフィーによる缶詰, 瓶詰食品中のエチレンジアミン四酢酸とそのカルシウム(II)及び鉄(III)キレート の分別定量法について (山口(昭)他), 食品衛生学雑誌26(3), 253-259, 1985。
- 60年度
- 札幌市における一般住居の室内環境について (第6報) — ダニ・カビ類の季節的消長について — (大谷他), 所報第13号。
  - 食物繊維 (セルロース) の有害金属に対する吸着効果について (山本他), 所報第13号。

- 札幌市における学童及びその両親の栄養素摂取量等の季節変動について（阿部他），所報第13号。
- マーケットバスケット方式による日本人の6種有機酸，3種アミノ酸，4種核酸，オルトリン酸などの1日摂取量について（白石（由）他），日本栄養・食糧学会誌38（2），101-107,1985。
- 61年度
  - 札幌市における一般住居の室内環境について（第7報）（赤石（準）他），所報第14号。
  - 室内環境データへの主因子分析の適用（小塚他），所報第14号。
  - マーケットバスケット方式による日本人の8種ビタミン，9種アミノ酸，3種ミネラルの1日摂取量の推定（白石（由）他），日本栄養・食糧学会誌39（4），273-279,1985。
  - マーケットバスケット方式による日本人の乳酸，グルコン酸，グリセリン，マンニト，アンモニア，銅クロロフィリンナトリウム，水溶性アナトー，2種糊料，4種乳化剤の1日摂取量の推定（白石（由）他），日本栄養・食糧学会誌39（4），281-287,1986。
  - GC/MS-SIM法による酒精飲料中のカルバミン酸エチル定量法（山本他），所報第14号。
- 62年度
  - ビル飲料水における防錆剤の使用実態について（赤石（準）他），所報第15号。
  - イオンペアークロマトグラフィーによるジャガイモ中のソラニンの定量（赤石（尚）他），所報第15号。
  - 昭和62年度「食品添加物の1日総摂取量調査に関する研究」の結果について（食品検査係），所報第15号。
  - 札幌市における学童とその両親の食物消費パターン（小塚他），日本公衆衛生雑誌34（4），183-193,1987。
  - マーケットバスケット方式による生鮮食品群からのビタミン，ミネラル，遊離アミノ酸の1日摂取量の推定（白石（由）他），日本栄養・食糧学会誌40（6），451-456,1987。
  - マーケットバスケット方式による日本人の $\alpha$ ， $\beta$ ， $\gamma$ および $\delta$ トコフェロール1人1日摂取量の推定（白石（由）他），日本栄養・食糧学会誌40（6），457-462,1987。

### Ⅲ 公害関係

- 58年度
- メンブランフィルター法による河川水中ふん便性大腸菌群の検討（赤石他），所報第11号。
  - 市内排水路水質検査結果の解析（第1報）（中島他），所報第11号。
  - 河川水中の多環芳香族炭化水素の分析（鈴木(欣)他），所報第11号。
- 59年度
- 札幌市におけるスパイクタイヤに係る道路粉じんの調査結果（坪井他），所報第12号。
  - マイクロコンピュータによる水質検査データ入出力プログラムについて（中島他），所報第12号。
  - 誘導結合プラズマ発光分析法による内標準補正法を用いた重金属の分析について（小林他），所報第12号。
- 60年度
- 札幌市における多環芳香族炭化水素の動向（鈴木(寿)他），所報第13号。
  - メンブランフィルター法による河川水中ふん便性大腸菌群の検出について（赤石他），全国公害研会誌10（2），19-22,1985。
- 61年度
- 札幌市における浮遊粉じん中の水溶性成分の動向（鈴木(寿)他），所報第14号。
  - 札幌市における酸性雨及び酸性雪調査（伊藤他），所報第14号。
  - 札幌市における大気環境中のアスベスト濃度について（第1報）（塩田，横田他），所報第14号。
- 62年度
- 札幌市における大気環境中のアスベスト濃度について（第2報）（立野他），所報第15号。
  - 札幌市における地域特特別の大気中のホルムアルデヒド濃度（大気検査係），所報第15号。
  - 市内河川水質における硝化の影響（東海林他），所報第15号。
  - 循環水路による河川水浄化実験（浦嶋他），所報第15号。
  - 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸（LAS）の分析における底質試料の保存・調製に関する比較検討（井出他），所報第15号。
  - 水質，底質中の2-メトキシフェノール，3-メトキシフェノール，4-メトキシフェノールの分析法について（水質検査係），所報第15号
  - 水質，底質中のアクリロニトリル，メタアクリロニトリルの分析法について（水質検査係），所報第15号。

## ○札幌市衛生研究所条例

(昭和37年3月31日)  
条例第12号)

改正 昭和46年12月条例第45号 昭和48年3月条例第10号  
昭和63年6月条例第39号  
題名：改正（昭和48年3月条例第10号）

(設置)

**第1条** 本市は、保健衛生に関する試験、検査、調査及び研究（以下「試験等」という。）を行い、公衆衛生の向上を図るため、衛生研究所（以下「研究所」という。）を設置する。

(名称及び位置)

**第2条** 研究所の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
札幌市衛生研究所	札幌市白石区菊水9条1丁目

(業 務)

**第3条** 研究所は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 保健衛生に関する試験及び検査
- (2) 保健衛生に関する試験方法及び検査方法の調査及び研究
- (3) 保健衛生に関する試験検査機関等に対する研修及び指導
- (4) 保健衛生に関する試験及び検査に係る情報の解析及び提供
- (5) その他設置目的達成のために必要な業務

(使用料及び手数料)

**第4条** 研究所において行う業務又はその設備の使用については、この条例の定めるところにより使用料又は手数料（以下「使用料等」という。）を徴収する。

- 2 前項の使用料及び手数料の額は、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法（昭和33年厚生省告示第177号。以下「算定方法」という。）により算定した額の8割に相当する額の範囲内で市長が定める。ただし、算定方法の定めのないものについては、算定方法に準じて市長が定める。
- 3 使用料等は、市長が特別の事由があると認めるときは、これを減免することができる。

(使用料等の納付時期等)

**第5条** 使用料等は、設備の使用、試験等の依頼又は証明書の交付の際納めなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

- 2 既に納めた使用料等又は試験等のため提出した物件は、これを還付しない。ただし、市長が特別に必要があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(賠償)

**第6条** 設備の使用者又は入所者が建物、設備及びその他の物件をきそんし、若しくは滅失したときは、市長の定めるところにより、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委 任)

第7条 この条例の施行について必要な事項は、市長が定める。

附 則

- 1 この条例は、昭和37年4月1日から施行する。
- 2 条例第2条の規定にかかわらず、当分の間試験所の位置は、市長が別に定める。

附 則 (昭和46年条例第45号)

- 1 この条例は、昭和47年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。〔以下ただし書省略〕
- 2 この条例の規定による位置又は区域の町名を改める改正規定にかかわらず、その改正規定中施行日における町名と異なる町名で表示されている、その異なる町名は、施行日から地方自治法(昭和22年法律第67号)第260条第2項の規定による知事の告示又は土地区画整理法(昭和29年法律第119号)第103条第4項の規定による換地処分公告の日(以下「変更日」という。)までは、変更日前の町名で表示されたものとみなす。

3～6 省略

附 則 (昭和48年条例第10号)抄

- 1 この条例は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則 (昭和63年条例第39号)

この条例の施行期日は、市長が定める。

## ○札幌市衛生研究所条例施行規則

(昭和37年3月31日)  
規則第16号)

改正 昭和46年7月規則第44号 昭和47年3月規則第17号 昭和48年3月規則第20号  
昭和50年7月規則第42号 昭和52年3月規則第21号 昭和55年3月規則第10号  
昭和55年12月規則第73号 昭和56年2月規則第3号 昭和56年9月規則第36号  
昭和58年3月規則第14号 昭和59年3月規則第16号 昭和60年3月規則第5号  
昭和61年5月規則第31号 昭和63年3月規則第17号 昭和63年6月規則第46号  
平成元年8月規則第52号 題名：改正（昭和48年3月規則第20号）

(目 的)

**第1条** この規則は、札幌市衛生研究所条例（昭和37年条例第12号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めることを目的とする。

(使用及び依頼の手続)

**第2条** 衛生研究所（以下「研究所」という。）の設備を使用し、又は保健衛生に関する試験、検査、調査若しくは研究（以下「試験等」という。）を依頼しようとする者は、次の各号に掲げる申込書を市長に提出しなければならない。

- (1) 研究所の設備の使用については、設備使用申込書（様式1）
- (2) 試験等の依頼については、試験等申込書（様式2）

(使用料及び手数料)

**第3条** 条例第4条第2項の規定による使用料及び手数料の額は、別表に定めるもののほか、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法（昭和33年厚生省告示第117号）別表第1診療報酬点数表（甲）により算定した額の8割相当額とする。

(使用料等の納付時期)

**第4条** 前条の使用料又は手数料（以下「使用料等」という。）は、次の各号の一に該当するときは、これを事後に納付させることができる。

- (1) 試験等の結果が判明しなければ、料金を算出し難いとき。
- (2) その他市長が特別の事由があると認めたとき。

(減免の手続)

**第5条** 条例第4条第3項の規定により、使用料等の減免を受けようとする者は、減免申請書（様式3）を市長に提出しなければならない。

(成績書等の交付)

**第6条** 衛生研究所長は、試験等の結果が判明したときは成績書、検査書等を交付する。

2 成績書等の様式は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、昭和37年4月1日から施行する。
- 2 札幌市保健所使用料及び手数料条例施行規則（昭和33年規則第31号）の一部改正〔省略〕  
附 則（昭和46年規則第44号）～附 則（昭和61年規則第31号）省略  
附 則（昭和63年規則第17号）

1 この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

2 この規則の施行前に申込みを受けた業務に係る使用料及び手数料については、なお従前の例による。

附 則（昭和63年規則第46号）

1 この規則は、札幌市衛生研究所条例の一部を改正する条例（昭和63年条例第39号）の施行の日から施行する。

2 この規則の施行の日（以下「施行日」という。）前に、この規則による改正前の札幌市衛生研究所条例施行規則の規定に基づき提出された申込書又は申請書は、施行日以後においては、この規則による改正後の札幌市衛生研究所条例施行規則の規定に基づき提出された申込書又は申請書とみなす。

別表

種		別	単 位	料 金	摘 要		
疫学試験検査	食検品細菌査	一般細菌数	1項目	2,600円			
		大腸菌群	1項目	2,600円			
		各種細菌検査	1項目	3,900円			
	ウ検イルス査	中和試験	組織	1項目	10,000円		
		分離培養検査	動物	1検体	10,200円		
			組織	1検体	13,000円		
臨検床査	妊婦甲状腺機能検査	1検体	1,000円				
理化試験検査	水	飲料水	化学検査	普通法	1検体	3,600円	
			精密法	1検体	59,000円		
		細菌検査	1検体	1,800円			
	プール水	化学検査	1検体	3,000円			
		細菌検査	1検体	1,800円			
	浴場水	化学検査	1検体	1,800円			
		細菌検査	1検体	1,200円			
	質検査	簡易物理検査	1項目	1,200円			
		化学検査	簡易なもの	1項目	1,800円		
			やや複雑なもの	1項目	3,600円		
			複雑なもの	1項目	6,000円		
			低沸点有機ハロゲン化合物	1検体	24,000円	4項目まで。5項目からは1項目増すごとに4,800円を加算する。	
		生物同定検査	1検体	1,200円			
		家庭用品検査	容器又は被包	漏水試験	1項目	1,200円	
	落下試験			1項目	1,200円		
耐酸性試験	1項目			1,200円			
耐アルカリ性試験	1項目			1,200円			
圧縮変形試験	1項目			1,200円			
塩化水素又は硫酸	1項目		1,500円				



種 別		単 位	料 金	摘 要		
理 化 学	家 庭 用 品 検 査	水酸化ナトリウム又は 水酸化カリウム	1項目	1,500円		
		ホルムアルデヒド	1項目	6,000円		
		塩化ビニル	1項目	7,000円		
		有機水銀化合物	1項目	9,600円		
		メタノール	1項目	9,600円		
		トリクロロエチレン及び テトラクロロエチレン	1検体	24,000円		
		ディルドリン	1項目	25,000円		
		D T T B	1項目	30,000円		
		ビス(2・3-ジブromプロピル) ホスフェイト化合物	1項目	30,000円		
		T D B P P	1項目	27,400円		
A P O	1項目	27,400円				
試 験 検 査	食 品	牛乳	化学検査	1検体	6,000円	アルコール定性試験を行う場合は、1,000円を加算する。
		乳 製 品	無脂乳固形分	1項目	5,900円	
			乳脂肪分	1項目	5,000円	
	清涼飲料水	化学検査	1検体	32,000円		
	器 具 及 び 容 器 包 装 検 査	蒸発残留物	1項目	2,000円		
			過マンガン酸 カリウム消費量	1項目	2,000円	
		重金属硫化物試験	1項目	2,000円		
		モノマー (揮発性物質)	1項目	15,000円		
		ホルムアルデヒド	1項目	6,000円		
		フェノール	1項目	1,000円		
		クレゾールリン酸 エステル	1項目	10,000円		
		ジブチルスズ化合物	1項目	5,300円		
		重金属定量試験	1項目	8,000円		
		合成甘味料定量試験	1項目	9,600円		
	合成着色料定性試験	1項目	6,000円	1色につき		

種 別		単 位	料 金	摘 要	
理 化 学 試 験 査	食 品 検 査	天然着色料定性試験	1項目	8,400円	1色につき
		プロピレングリコール 定 量 試 験	1項目	9,600円	
		合成保存料定量試験	1項目	7,200円	
		発色剤定量試験	1項目	6,000円	
		発酵調整剤定量試験	1項目	8,000円	
		漂白剤定量試験	1項目	6,000円	
		臭素酸カリウム定量試験	1項目	8,000円	
		縮合リン酸定量試験	1項目	8,000円	
		酸化防止剤定量試験	1項目	8,000円	
		金属定量試験	1項目	9,600円	
		シアン定量試験	1項目	7,200円	
	油 定 量 試 験	酸 化	1項目	4,800円	
		過 酸 化 物 価	1項目	4,800円	
		カルボニール価	1項目	4,800円	
		チオバルビ ツール酸 価	1項目	4,800円	
	糖 試 験	全糖簡易定量	1項目	1,200円	
		糖類分別定量	1項目	9,600円	
	缶,ビン庄試験	1検体	1,000円		
	添加物規格試験	1検体	15,400円	ただし,金属定量試験のあるものは除く。	
	異 物 試 験	浮上法又は沈降法	1検体	8,000円	
		直接検鏡	1検体	2,400円	
	蛍光染料簡易定性試験	1検体	2,400円		
	水素イオン濃度測定試験	1検体	1,200円		
	陰イオン界面活性剤 定 量 試 験 (容器)	1項目	6,000円		
	アルコール定量試験	1項目	8,000円		
	揮発性塩基窒素定量試験	1項目	6,000円		

種 別		単 位	料 金	摘 要			
理 化 学 試 験	食 品 検 査	ヒスタミン定量試験	1項目	12,000円			
		灰	分	1項目	6,000円		
			水	分	1項目	2,400円	
		粗たん白	粗	1項目	6,000円		
			脂肪	粗	1項目	6,000円	
		粗繊維	粗	1項目	6,000円		
			でん粉	粗	1項目	6,600円	
		分 析	ビタミン B <sub>1</sub>	1項目	10,000円		
			ビタミン B <sub>2</sub>	1項目	10,000円		
			ビタミン C	1項目	10,000円		
			ビタミン A	1項目	15,000円		
			ビタミン E	1検体	18,000円	2項目まで。3項目からは1項目増すごとに9,000円を加算する。	
		水分活性試験	1項目	5,000円			
		合成抗菌剤定量試験	1項目	18,000円			
		放射能核種検査	1検体	15,000円	ガンマー線核種定量試験に限る。		
		検 査	残留農薬試験	多成分	1検体	36,000円	3項目まで。4項目からは1項目増すごとに7,200円を加算する。
				単成分	1項目	18,000円	
PCB	食品		1検体	48,000円			
	定量試験		包装紙	1検体	18,000円		
フタル酸エステル	容器包装中		1検体	18,000円			
有機水銀定量試験	1項目		18,000円				
残留塩素定量試験	1項目		18,000円				
重金属定量試験	1項目		9,600円				

種	別	単 位	料 金	摘 要	
公 書 試 濁 検 査 査	簡 易 物 理 検 査	1項目	700 円		
	一 定 般 量 化 試 学 験	簡 易 な も の	1項目	2,000 円	
		や や 複 雑 な も の	1項目	3,900 円	
		複 雑 な も の	1項目	5,800 円	
	金 属 定 量 試 験	1項目	5,400 円		
	有 機 水 銀 定 量 試 験	1検体	20,000 円		
	有 機 水 銀 確 認 試 験	1検体	26,000 円		
	有 機 リ ン 定 量 試 験	1検体	20,000 円	3項目まで。4項目からは1項目増すごとに4,000円を加算する。	
	有 機 塩 素 定 量 試 験	1検体	32,300 円	3項目まで。4項目からは1項目増すごとに5,400円を加算する。	
	低 沸 点 有 機 ハ ロ ゲ ン 化 合 物 定 量 試 験	1検体	24,000 円	4項目まで。5項目からは1項目増すごとに4,800円を加算する。	
	生 物 化 学 的 酸 素 要 求 量 測 定 試 験	1検体	6,700 円		
	細 菌 検 査	菌 数	1項目	2,600 円	
		最 確 数	1項目	4,200 円	
		M F C 法	1項目	3,100 円	
	有 害 化 学 物 質 定 量 試 験	抽 出 法 の や や 複 雑 な も の	1項目	35,900 円	
		抽 出 法 の 複 雑 な も の	1項目	41,300 円	
	土 壌 ・ 底 質 試 験	簡 易 な も の	1項目	3,600 円	
		や や 複 雑 な も の	1項目	7,000 円	
		複 雑 な も の	1項目	8,300 円	
		特 殊 な も の	1項目	18,400 円	
		有 害 化 学 物 質 定 量 試 験	1項目	40,600 円	
大 気 汚 染 検 査	降 下 ば い じ ん 測 定 試 験	不 溶 解 性 成 分	1検体	7,200 円	
		溶 解 性 成 分	1検体	13,200 円	
	硫 黄 酸 化 物 定 量 試 験	1検体	3,600 円		
	簡 易 物 理 検 査	1項目	1,200 円		

種 別		単 位	料 金	摘 要		
公 害 試 験 検 査	大 気 汚 染 検 査	一般化学	簡易なもの	1項目	2,000円	
		定量試験	複雑なもの	1項目	4,500円	
	浮遊粉じん試験	濃度測定	一般ろ紙法	1項目	2,400円	
			特殊ろ紙法	1項目	5,900円	
		金属定量試験		1項目	7,200円	
		特殊成分	簡易なもの	1項目	5,000円	
			複雑なもの	1項目	17,900円	
		ガス状成分分析	簡易なもの	1項目	5,000円	
		複雑なもの	1項目	12,000円		
	重油中硫黄分測定		1検体	3,700円		
	悪臭分析試験	アモニニア	環境測定	1項目	15,000円	
			発生源測定	1項目	12,000円	
		特殊悪臭	環境測定	1項目	20,000円	
			発生源測定	1項目	20,000円	
		金属定量試験(雨・雪)		1項目	5,400円	
	アスベスト定量試験		1項目	9,600円		
	そ の 他	設備等使用料		1回	実費相当額	
自動記録計用液		吸収液	10ℓ	1,800円		
調製手数料		等価液	1標準物質	4,800円		
証明手数料		一般	1件	300円		
	複雑なもの	1件	400円			

備考

1. 保健対策上特に必要があるときは、この表の料金によらないことができる。
2. この表に記載していない使用料等は、他の類似する種目に対応する使用料等に準じて徴収する。

様式1 (B5判)

<b>札幌市衛生研究所設備使用申込書</b>	
年 月 日	
(あて先) 札幌市長	
住 所	
職 業	
氏 名	㊟
札幌市衛生研究所を下記のとおり使用したいので、許可願います。	
記	
1 設 備 名	
2 試 験 事 項	
3 使 用 期 間	

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

様式2 (B5判)

<b>試 験 等 申 込 書</b>	
年 月 日	
(あて先) 札幌市長	
住 所	
氏 名 (法人にあってはその 名称及び代表者氏名) ㊟	
下記の試験を依頼したいので、料金 円を添えて申し込みます。	
試 験 品 名	
試 験 目 的	
摘 要	

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

様式 3 (B5判)

<p><b>札幌市衛生研究所使用料(手数料)減免申請書</b></p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>(あて先) 札幌市長</p> <p style="text-align: center;">住 所</p> <p style="text-align: center;">氏 名 <span style="float: right;">㊦</span></p> <p>下記の事由により、使用料(手数料)を減免(免除)願いたいので申請します。</p>	
事 由	
減 免 事 項	

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。